

* 『第24回夏まつり』 & 『第42回盆踊り』 が開催されました

今年の夏祭り&盆踊りは、創立50周年記念を祝う特別企画として、8月4日(土)に開催されました。数日前から雨の予報でしたが幸い好天に恵まれ、会長の挨拶のあと、野幌若葉小学校児童による開会宣言のあと「打ち上げ花火」があり、よさこい踊りは「江別まっことええ&北海道情報大学」の皆さんによる迫力ある踊りに魅了されました。続いて皆さんお待ちかねの夏祭り広場がオープンし、子供たちに人気の子供くじや綿菓子の前には、順番待ちの行列ができていました。今年は焼きとりを外注にしたため、高額な販売になって心配したのですが、好評であつという間に完売になってしまいました。ごめんなさい。特別企画の余興で、南京玉すだれの公演があり、皆さんの拍手喝采を受けました。



子供ゲームは、青少年育成部の皆さんが、輪投げやラムネ飲み大会など7種類のゲームを用意しました。今年も順番待ちの長い列ができて歓声が響いて、走り回る子供達の姿が続いていました。最後は、皆さんでビンゴゲームで締めました。



第2部は17時から子供盆踊りで始まりました。櫓の上の太鼓叩きは、野幌若葉小学校6年生2名と5年生3人が交代で担当しました。皆さん3回の練習でなかなかの腕前でした。今年は踊りの輪が小さかったのが残念でした。



最後は恒例の七夕提灯行列です。町内を《♪ローソクだーせ、だーせーよー……》と歌いながら？ 回りました。近所の方々からおやつの差し入れがあり、帰りには袋一杯のお土産で解散しました。今年も各区及び各部の皆様の御協力のもと夏祭り&盆踊りを終えることができました。今後も、地域の行事として継続できるよう、皆様の参加・協力をお願い致します。



《夏祭り&盆踊り実行委員会事務局》

* 「第三回地域交流の集い」を開催

社会福祉部
(山本滋子記)

フラダンス「ハワイアン アーツ ホオラウリマ」とタヒチアダンス「タホラ ヌイ」の皆様は8月26日(土)踊りを披露して頂きました。

子供たちのリズムカルで可愛いタヒチアダンスには、参加の皆様から笑みが溢れ拍手喝采!! また、ハワイの風景(波、風、ヤシの木など)の手ぶりを教えて頂きながらフラダンスの体験も楽しみました。お昼には助六寿司弁当を食べながら、なごやかにおしゃべりを楽しみました。愛ふれさん、地域の高齢者、ボランティア、役員、総勢60名の参加となりました。



* 「夏季夜間パトロール」の実施

生活安全部
(松原 元廣記)

夏休み期間中の3回、各生活安全部員による「夜間パトロール」を行う予定でしたが、今年度は悪天候等により8月3日(金)1回のみの実施となりました。パトロールは、薄暮時における交通事故防止と、帰宅前の低学年児童の見守り・声掛けを主目的に、午後7時から2班6名で高速道路を挟み東西に分かれ、伊達屋敷通り・白樺通り・鉄塔線など交通量の多い道路や、管内の8カ所の公園及び周辺で行いましたが、特異事案等の取り扱いもなく無事終了しました。



* ガトキンであそぼう!! 夏レク

青少年育成部
(小田島 篤記)

今年度も、8月26日(日)に85名の参加で夏のレクリエーションを開催しました。3台のバスに分乗し約1時間でガトキングダムに到着、玄関前で集合写真を撮りガトキンの担当者の説明・誘導によりそれぞれ、プールへ温泉へと希望のコースに分かれ帰宅時間の15時まで楽しみました。お昼は豊富なメニューと色々なスイーツのあるビュッフェスタイルの昼食でお腹いっぱいになりました。15時にガトキン玄関前に集合、16時には自治会館に到着。今回も怪我や事故もなく楽しい一日でした。



*野幌若葉町の歴史を巡る会が開催されました

創立50周年特別企画として、野幌若葉町の歴史を巡る会が、9月2日(土)に開催されました。北越殖民社の皆さんが、大変な苦労を重ねて原始林を切り開いた、ゆかりの地を訪問しました。この日は好天に恵まれ、38名の参加で会長の挨拶のあと、自治会館前を9時にスタートし、鉄東線を経由して伊達屋敷通りに入り、まずは、この通りの名前の由来について説明がありました。

私達の住む野幌若葉町は、四国宇和島藩の伊達宗陳が、旧藩士150戸を移住させるため150万坪の土地貸し下げを受けた地域で、移住を行うために屋敷を建てたが移住せず、北越殖民社の皆さんが明治23年に入植したさい、現在の林木育種場あたりに屋敷が残っていて、入植前の準備小屋として使用したそうです。このため、この地域は宅地造成が行われる昭和45年頃まで、伊達屋敷と呼ばれていたそうです。

千古園では、この地域の歴史に詳しい樺沢吉朗さんから、関矢孫左衛門の屋敷跡で、北越殖民社の入植当時の苦労話しなどがありました。



瑞雲寺は第3代住職の小泉伯瑞さんの案内で、お寺設立の経緯や開拓当時のお話を聞いて、教育の場や開拓民の心の拠り所となった瑞雲寺の存在の大きさを知りました。さらに、列車から脱走し処刑された囚人を埋葬したお話もありました。右の仏像の写真は、初代住職が新潟の了元寺から携えて移住した歴史的な仏像です。最後に野幌神社では、秋の例大祭が行われており、無形文化財の『野幌太々神楽の舞』の奉納がありました。神楽の舞を見学したあとは、境内にある開基100年記念碑や、野幌中学校跡地の碑の



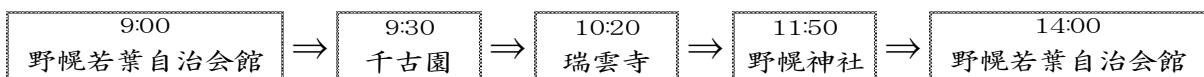
経緯について、代表責任役員の荻野新治さんから説明がありました。

江別市民憲章には、「私たちは、屯田兵によってひらかれた江別の市民です…」とありますが、野幌駅南側から北広島付近までは、明治19年新潟県で設立された北越殖民社の皆さんが開拓した地域です。今回の訪問先は、この地域を開拓した歴史を知るうえで貴重な個所を訪問し、「野幌太々神楽」を見学できて大変有意義な1日であったと思います。

《創立50周年実行委員会事務局》



～野幌若葉町の歴史を巡る会行程表～



最後に、『瑞雲寺』の第3代住職小泉伯瑞さん野幌自治会会長の齊藤慶一さんには企画段階から相談にのっていただき、会を挙行できましたことに感謝申し上げます。

第3回理事会

9月15日（土）18時30分 於：野幌若葉自治会館

1. 会長挨拶

2. 議事

(1)文化祭の開催について（文化部、総務部） ……配布資料で説明

①実行委員は、理事全員と文化部員で組織。

②文化祭実行委員会は、11月3日(土) 18時30分から開催。

*文化祭開催日：11月10日(土) 14時～11日(日) 17時まで（詳細は回覧板で周知）

(2)西2区 区長の交代について

3. 報告・連絡事項

***総務部** ……配布資料で説明

①今年度の「要望事項」を8月28日(火)に江別市と江別警察署に提出。

②歴史を巡る会の実施概要について

③50周年記念事業の実施計画について

実行委員会は、11月3日の文化祭実行委員会にて行います。

④夕鉄バス停留所の位置について ……配布資料で説明

宅地造成付近と育種場付近の2箇所、および酪農学園入り口

***総務部・文化部**

①夏祭りの実施概要について ……配布資料で説明

・夏祭&盆踊の収支状況 ・開催にあたっての課題について、報告と意見交換が行われた。

***生活安全部**

①防災総合訓練の実施について ……配布資料で説明

・実施日時 9月29日（土）午前10：00～午後12：30 於：野幌若葉自治会館

***社会福祉部**

①「長寿祝い金」贈呈について ……配布資料で説明

・今年度の対象者は、米寿：15名。喜寿：32名 合計47名の方です。

お祝い金を自治会より贈呈。

○10・11月の主な行事予定

・防災訓練	9月29日(土)	10時から	野幌若葉自治会館
・出前講座（Eリズム）	10月18日(木)		野幌若葉自治会館
・第5回地域交流の集い	10月27日(土)	10時30分から	野幌若葉自治会館
・第35回文化祭	11月10日(土)～11(日)		野幌若葉自治会館
・創立50周年式典	11月11日(日)	9時30分から	野幌若葉自治会館

※ 行事の詳細につきましては、担当事業部より回覧板等でお知らせいたします。

この度の、台風21号および北海道胆振東部地震で被災された皆様

そのご家族の方々には心よりお見舞い申し上げます。